



第3回 “銭湯であそぼう！” in 久米川湯”

— 振り返り写真集 —

作成：2010.03.23 更新：2010.04.06



特定非営利活動法人ソーシャライズ
 代表：片山啓吾
 090-4841-7423
 keigo@socialrise.or.jp

昭和の銭湯。

老若男女、地域のたくさんの方々が、一日の疲れを癒しに、
ここへ集っていました。そこはまさに**社交の場**。

そして現代。

地域での**人とのつながり**が希薄となり、
銭湯も地域も **なんだか元気がなくなっている……**

『今こそ銭湯』

地域のおじいちゃん、おばあちゃん、子育て支援関係の団体、行政職員、
学生たち、地域のみなさん、そして会場となっている**くめがわ湯さん**
の協力を得て実現した、『**銭湯で遊ぼう!**』

今や、多くの人にとって**非日常**となったこの銭湯を舞台に、
そこにあった**“小さな地域”**に触れ、この街の彩りを少しでも伝えたい!

このイベントが、こどもたちやママ・パパの良い思い出のひとつになり、
地域全体が、**子育てを応援**しているんだということを
イベントで表現できたらと思っています。

銭湯で**楽しい**ひとときを過ごせることを、スタッフ一同願っています!

NPOソーシャライズ
代表理事 片山啓吾 & 銭湯スタッフ一同



図で解説 “第3回 銭湯で遊ぼう！” とは

主催：NPO法人ソーシャライズ
(主催)



協力：NPOこことと
(企画協力)



協力：学生たち
(企画運営協力・水遊び担当・出演)



協力：ころころの森
(物品貸し出し協力)



協力：富士見町の前田さん
(企画協力)



協力：くめがわ湯
(会場提供)



出店・協賛：
株式会社ポールスタア



出店・協賛：
相羽建設株式会社



出店・協賛：
有限会社いなせ
(大切な日のフォトグラフ)



協力：保健師の矢田部さん
(育児相談)

出店・協力：
ローラルペーカー
(あげみみ販売)



協賛：
NAIL DESIGN C/S



出演：地域にお住まいの皆さん



後援：
東村山市 (子ども家庭部子育てエリア担当)
東村山市教育委員会
東村山市社会福祉協議会



参加：地域の子どもたち、ママたち



- ★親子の新しい体験の場
- ★地域コミュニティ活性化と認知の推進
- ★地域の異世代の交流
- ★地域子育て支援や地域活動パーソンの表情を伝える
- ★“地域の中の銭湯”の活性化

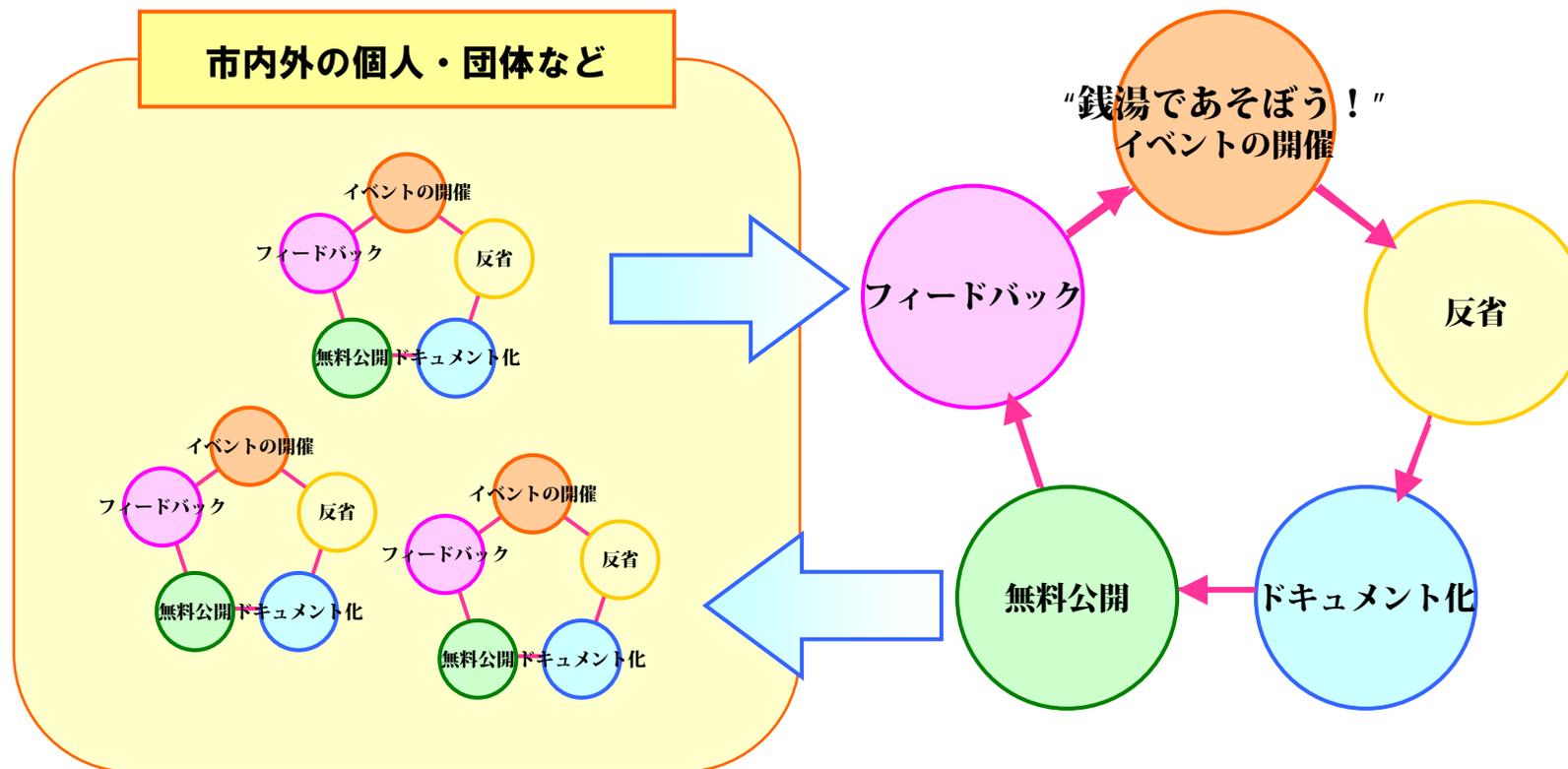
東村山発の新たな取り組みを発信したい！
地域に新しい彩りを加えたい！

イベントの開催は、一定のノウハウが必要で、未経験の人にとっては垣根がないとはいえません。本イベントでは、これで培ったノウハウなどをドキュメント化し、無償で市内外の個人・団体などへ向けて公開します。

少ないノウハウかもしれませんが、このドキュメントが微力なれど“新たな行動を起こす人”の力になればと考えています。

ドキュメント公開の狙い

- ・この取り組みを、東村山の新しい息吹を、市内外の人たちに知ってもらいたい。
- ・市内外で、同様の取り組みを検討している人がいれば、この経験を活用して欲しい。
- ・活用してくれた他団体からのフィードバックをもらえれば、お互い経験を活かすことができる。



写真で振り返る

事前準備 ① ～当日の会場設営&リハーサル～



当日の朝早くから集合。
銭湯内のカーンやドアの整備を行うほか、装飾物の準備や掲示物などの配置、遊び道具の下準備や、小さな子供たちのためのビニールプールなどを作る。
学生メンバー出演の人形劇のリハーサルも実施。
開場前のメンバー紹介は恒例。当日への意気込みを宣言した。



開場開始時間から、たくさんの方々が続々と銭湯にやってきた。フロアはすぐに人でいっぱいになり、写真を撮っているママが何人もいた。

毎回好評の折り紙のコマ。今回は事前にたくさん準備をした。色とりどりのコマに子どもたちもママも興味津々。そして開演11:00を迎えた。



今回初めて、開演の最初に、メンバー紹介をした。この後には学生による人形劇『三匹のこぶた』。オリジナルストーリーにママも集中。手遊びに歌遊び、オカリナの音色が、心地よい空間を作っていた。



女湯でお昼ご飯を食べるママと子どもたち。
普段では食べられない場所で食べるからなのか、とても楽しそうに持参したお弁当を食べていた。
地域のパン屋さんの『あげみみ』も大人気。すぐになくなってしまった。
フロアに用意した『変身ミラー』で遊ぶ子どもたちも多かった。
第1・2回目の銭湯イベント写真も展示。子どもたちも見てくれた。



午後は琉球三味線の演奏でスタート。
楽器や手踊りをして、盛り上がった。
そのあとは東村山市子ども家庭部。
こちらも歌いながら踊る手遊び。
スタッフも参加して、ママたちの笑い声が銭湯に響いた。

午後：水遊び ～つくろう私のマイボトル～



午後の水遊びは、空のペットボトルを使った『マイボトル』作り。ボトルに細かく刻んだキラキラフィルムやビーズなどを入れて、好きな色に調合する。スタッフみんなで考えたオリジナルの遊びだったため、こどもたちの反応が気になったが、説明の段階から、こどもたちの目は真剣そのもの。出来上がった『マイボトル』を振ったりじっと眺めたり…

学生メンバー主体の水遊び。



今回もたくさん的小朋友がお風呂にじゃぶん！
『マイボトル』を持参して、湯船のなかでも楽しむ子どもも多かった。

泣き声と笑い声、水の音が響き渡って、
スタッフたちも笑顔でいっぱい。
入浴時間いっぱい浸かって楽しむ子がほとんどだった。



あっという間に閉演。
アンケートを書くママ、帰り際に銭湯の売店で
子どもにいちご牛乳を買うママ、閉演のギリギリ
まで子どもと『変身ミラー』で遊ぶママ…
思い思いに過ごしていただけたよう。

今回の反省点・感想をみんなで話し合ったあと、
初めての記念撮影をした。

ご協力、ありがとうございました！

■出店・協賛

- ・株式会社ポールスタア 様（商品展示販売）
- ・相羽建設株式会社 様（商品展示販売）
- ・有限会社いなせ（大切な日のフォトグラフ） 様（商品展示）
- ・NAIL DESIGN C/S（商品展示）

■物品提供・告知協力

- ・東村山市&東村山市社会福祉協議会&東村山市教育委員会（イベントの応援）
- ・東村山市 子育て総合支援センター“ころころの森”（物品貸し出し・イベント告知協力）
- ・東村山市 子ども家庭部（手遊び出演・市からのお知らせ）
- ・近所のパン屋さんローラル（あげみみ販売）

■出演協力

- ・スマイリング・オカリーナのみなさん（オカリナ演奏出演）
- ・松川秀人さん（沖縄三味線出演）
- ・グルーブトゥギャザーのみなさん（ミニシアター出演）
- ・保健師の矢田部さん（育児相談出演）

■運営協力（出演含む）

- ・くめがわ湯（運営協力・会場提供）
- ・学生たち（企画&運営協力・人形劇／手遊び出演）
井上雄太さん、児玉菜々子さん、利光夢子さん、座間明日香さん、吉田ちひろさん、菅原裕貴さん、大町未花、藤田拓也さん、大久保未早さん、松浦栞さん、大森美歩さん。
- ・地元の仲間たち（企画&運営協力）
本江剛さん、島山綾野さん、荒川次子さん
- ・富士見町の前田裕子さん（企画協力）
- ・NPOここっとのみなさん（企画協力）
- ・NPOソーシャライズの仲間たち（主催・運営・記録）

今回、新たな試みを実施した。
市内にお住まいの保育師さんのご協力。
イベントのママたちが子どもとゆっくりできるスペースで、一緒に遊んでもらう中で、相談を受けるというスタイル。

これまで市内で行われる行事などでは、ときおり相談コーナーなどを設けて保育師さんが常駐するケースはあるが、イベントの参加者に混じって遊び、その中で相談を受けるケースは珍しい。

子育てに困り果て窓口に相談しに来るケースとは違う「潜在的な相談ニーズ」に対応できた。
イベントに参加したママたちからは概ね好評。

ママ同士で話し合っている中で
「そういえば保育師さんがいたらか相談してみたら？」というような友達から相談のキッカケを投げかけられたり、ある人が保育師さんに相談していると、同様の悩みを持った人が「あ、私も聞きたい」などの声をかけて一緒に
なって相談するなど、乗り入れ相談などが見受けられた。

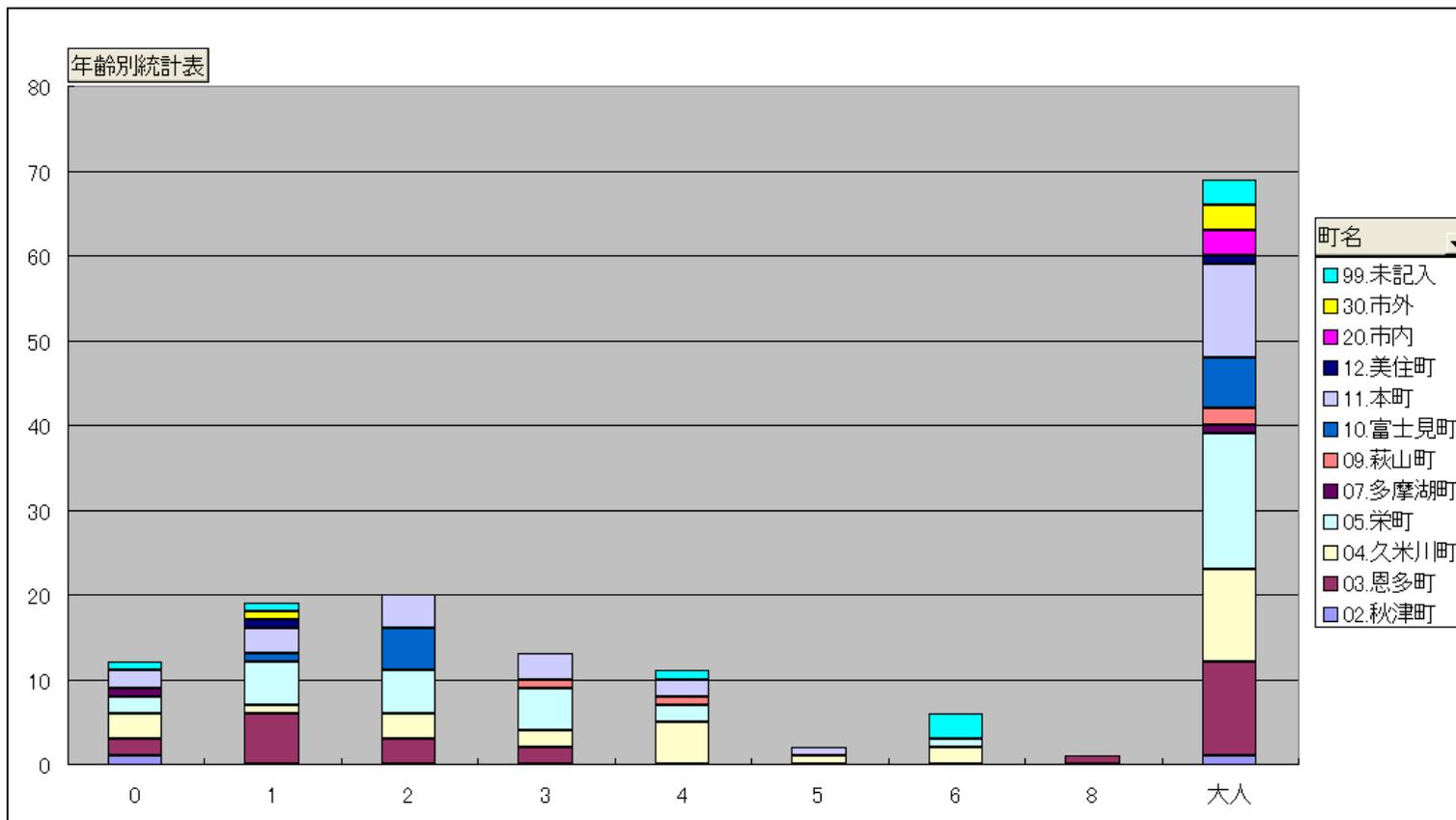
また、イベントの参加者全体が同じような年齢で、同じ目線の悩みを抱えていたことから、他者の相談に共感して「ああ、私だけじゃないんだ。」というような安心感が生まれたなどの参加者からのコメントが寄せられた。

■相談が寄せられた内容

- | | |
|--------------------------|-----|
| ・ 幼稚園入園前のトレーニングについて | 1 件 |
| ・ 食事について。噛まない、食べ過ぎなど | 5 件 |
| ・ 赤ちゃんの寝返り、お座りが他の子より遅い | 1 件 |
| ・ 保育園入学前の朝食の食べ方、習慣づけについて | 1 件 |

第三回銭湯で遊ぼう来場者数

大人 69名
 子ども 84名
 合計 153名



第3回 銭湯で遊ぼう！ イベント会計収支書

	日付	入金元	名目	金額	備考
収入の部		株式会社ポールスタア	広告・協賛金	5,000	
		相羽建設株式会社	広告・協賛金	10,000	
		有限会社いなせ	広告・協賛金	5,000	お試し価格
		前回繰入金		23,387	
収入合計				43,387	

	日付	支払先	目的	用途	金額	備考	
支出の部	3月5日	東村山市中央公民館	会議		700		
	3月10日	ユザワヤ	物品購入	ネックチーフ布	4,410		
	3月10日	ダイソー	物品購入	キラキラフィルム	1,680		
	3月12日	東村山市中央公民館	会議		700		
	3月15日	西友小金井店	風船購入代	会場装飾	315		
	3月15日	ダイソー	色画用紙代	会場装飾	945		
		当日交通費					
	3月17日	学生メンバー	交通費合計			3,160	
	支出合計					11,910	

損益					31,477	次回開催への繰り越し
----	--	--	--	--	--------	------------



特定非営利活動法人ソーシャライズ 法人概要



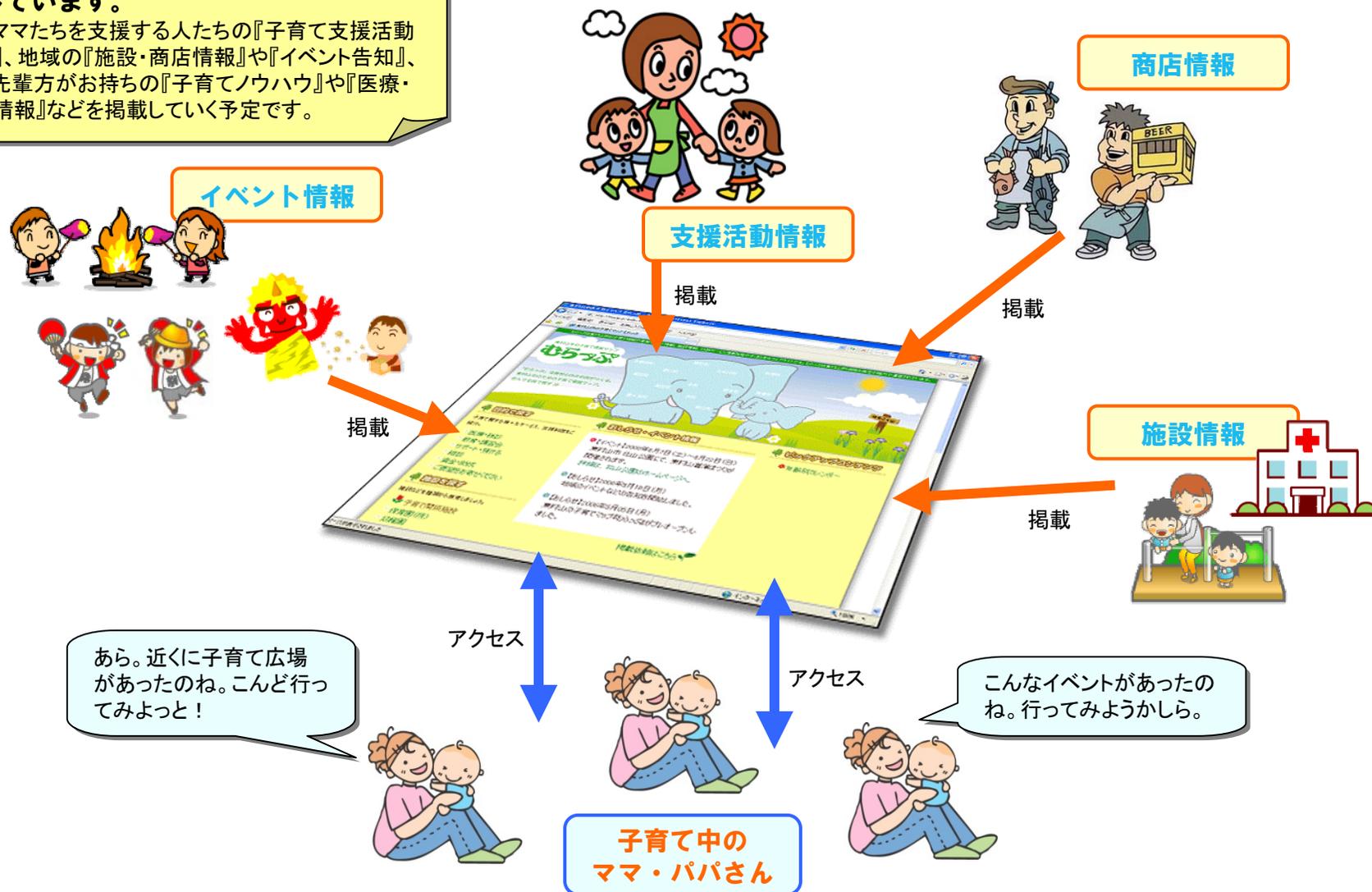
「こんなのがあればいいのに」「こうだったらいいのに」
 誰もが口にするこの言葉。
 だけど、何もしなければ何も変わらない。それはみんながわかっていること。
 ならば、今ここで改めてスタートしていこう。
 必要なものが今そこにはないならば、必要とする自分たちが創っていこう。
 何かが変わり、うまれるのを待つのではなく、自分たちが変え、うみ出していこう。
 そんな思いで創ったNPO法人です。

私たちソーシャライズは、
 私たちの“まち”をより住みよい“まち”にするための第一歩として、
 『子育て支援情報の提供』に取り組んでいます。

法人名	特定非営利活動法人ソーシャライズ
代表者	かたやま けいご
メンバー	理事 秋葉 秀央(NPO法人TINA 代表) 原 直之 監査 土田 慎太郎(法律事務所あすか 弁護士) 社員 8名
事務所	東京都東村山市久米川町3-21-1-206
連絡先	Keigo@sociarise.or.jp 090-4841-7423(片山携帯) 042-306-0606(TEL) 042-306-0607(FAX)
設立日	2008年12月24日(2008年4月活動開始)
主な活動内容	東村山市の子育て支援情報サイトむらっぶの運営・管理

現在の活動内容① ～子育てマップ“むらっぶ”とは～

むらっぶは、
地域の子育て支援情報プラットフォームを
 目指しています。
 子育てママたちを支援する人たちの『子育て支援活動の告知』、地域の『施設・商店情報』や『イベント告知』、子育て先輩方がお持ちの『子育てノウハウ』や『医療・健康の情報』などを掲載していく予定です。



★コミュニティ運営

【花さき保育園】

地域とのコラボレーションで実現。園が運営する青葉町の3つの子育てひろば

【HUG子どもパートナーズ】

暖かい雰囲気のがちちょう子育てひろば

【コミュニティスペースよるべ】

久米川辻そばの一軒家は親子が集まるほのぼのコミュニティ

【ころころの森】

旧保健所にできた、子どもとママ&パパの楽園！

★保育所・幼稚園運営

【東村山 5名の保育ママ】

家庭の雰囲気そのままに。子どもとのこの距離感が保育ママ♪

【NPO法人東村山子育て支援ネットワークすずめ】

木の香りがするおしゃれな保育園も 現役ママたちの活動からはじまった

★ミニコミ誌発行

【トコトコ・ワールド】

きっと手に取った方も多はず。情報ぎっしり”トコトコ通信”

★図書館

【くめがわ電車図書館】

地域のママ&パパがつくった、東村山で最も歴史ある、ちょっと変わった図書館？



現在の活動内容② ～ まちの銭湯で子育てイベント（下記は第2回目の様子） ～

主催：NPO法人ソーシャライズ
（運営・屋台出店）



協力：NPOここと
（運営協力・カフェ・出演）



協力：チーム白梅学園
（運営協力・水遊び担当・出演）



協力：富士見町の前田さん
（運営協力・出演）



協力：ころころの森
（物品貸し出し協力）



協力：
近隣商店街のみなさん（出店スペース提供）
多摩みどり幼稚園（イベント告知）
とんぼ工房（手作りおもちゃ貸し出し協力）

協力：くめがわ湯
（会場提供）



出店・協賛：
ポールスタア株式会社
（東村山名物 黒焼きそば）



提供・協賛：
豊島屋酒造株式会社
（水・酒樽）



出店・協賛：
相羽建設株式会社
（天然素材 木工教室）



出店・協賛：
多摩きた生活クラブ生協
まち・東村山
（石けん教室）



出店・協力：
ご近所の越屋豆腐店さん
（冷や奴）



出演：地域にお住まいの皆さん



後援：
東村山市（子ども家庭部子育てエリア担当）
東村山市教育委員会
東村山市社会福祉協議会
（物品貸し出し協力）



参加：地域の子どもたち、ママたち



- ★親子の新しい体験の場
- ★地域コミュニティ活性化と認知の推進
- ★地域の異世代の交流
- ★地域子育て支援や地域活動パーソンの表情を伝える
- ★“地域の中の銭湯”の活性化

東村山発の新たな取り組みを発信したい！
地域に新しい彩りを加えたい！



片山啓吾
1977年12月生まれ
東京都東村山市 出身。

- 1998年 東京工科専門学校 情報処理科卒
トランスコスモス株式会社 入社
UNIXに関するシステム・ネットワーク設計に携わる。
- 2000年 個人事業デジタル・アドバイザー 設立
同社代表に就任。
ウェブサイト制作受託業務を開始するも2ヶ月で解散。
- 2001年 有限会社デジタル・アドバイザー 設立
同社 代表取締役就任。
ウェブサイト制作の制作業務を開始。
自社サービス、メール配信システムを販売開始。
国内初のインターネットを活用した計画外流通米の流通事業をNPOとして立ち上げる。
- 2003年 株式会社シリウステクノロジーズ 設立
同社 取締役ビジネスクリエイターに就任。
事業戦略、アライアンス戦略、システム設計等を担当。
主に、
 - ・国内初のSNSサービスの立ち上げに参画
 - ・世界初のモバイルGPS連動型SNSの立ち上げ
 - ・世界初のGPSを活用した広告配信サービスの立ち上げなどに携わる。
 現在もGPSを活用した広告配信サービスではモバイルサイト大手のモバゲータウンなどで採用されている。
- 2008年 NPO法人ソーシャライズ、株式会社ユナイトリックスを設立。
まちの発展につながるウェブコンサルティング事業、人に喜ばれるソリューション開発を行う。
他、NPO TINA理事、株式会社アトランティス顧問を兼任。



←東村山の子育て情報マップ むらっぶ
地図やカテゴリから地域情報を検索できる。

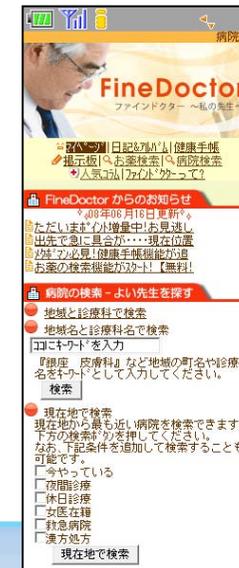
↓九十九里スーベニアネット
経済産業省認定の助成事業。
九十九里浜の観光情報やお土産情報を掲載。
九十九里の魅力を市内外に発信。



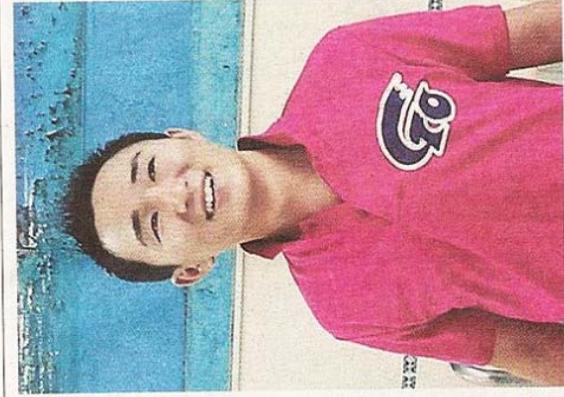
↓おこめナビ
全国440の稲作農家をネットワーク。
生産者の顔と思いが伝わるお米販売。
同社NPOでは稲作農家への就農支援なども行う。
ちなみに、片山は同NPOの理事。



↓ファインドクター
診療科や症状、GPSなどで病院を検索。
掲示板やポイントシステムなど。



(群3種郵便物認可)



メモ 東村山市野口町出身で、同市久米川町在住。I専門学校で情報処理を学び、IT (情報技術) 関係の会社勤めを経て、現在は自宅でホームページの製作などを請け負っている。「むらっぶ」のアドレレスは、<http://murap.jp/>

「折り紙で、こんなごまく花の形が作れるんですね。お年寄りが幼児に折り方を教えているのを見て、近くにいた母親が感心していた。腹話術の人形劇では会場内に笑い声が響き、沖縄三味線の演奏が始まると大人も幼児も一緒に踊り出す。

普段からよく通っている東村山市本町の「くめがわ湯」で今年3月に開いた「銭湯で遊ぼう!」のひとつだ。市内の0〜3歳児と保護者ら約

イベントを主催する
片山 啓吾さん 31

銭湯で地域交流

70人が参加し、運営には地域住民らが携わった。

主催したのは、自身が昨年12月に設立したNPO法人「ソーシャルイズ」。初めてのイベント開催だったが、「みんなが銭湯という場を共有しつながり深められた」と手応えをつかんだ。

銭湯をイベントの舞台に選

んだのは、利用客の減少に苦しむ地域コミュニティを守りたいという思いがあるからだ。幼い頃に通った市内の銭湯では、見知らぬ大人がよく声を掛けてくれた。「何歳だ」「水を入れます」と、ほかの人が入る時にぬるくなるよ。人と触れ合うなかで社会のルールを学ぶ場所でもあった。

昨年10月、妻の綾乃さん(32)と、埼玉県所沢市から東村山市内に戻ってきた。「自然豊かな東村山で子育てがしたい」というのがその理由。ちょうどその頃、市内の子育て支援団体などを紹介するホームページ「むらっぶ」を開



設した。団体取材した際の写真やコメントを掲載し、どんな人たちが活動しているかを知ってもらうことで、気軽に利用しやすくなる「顔の見える紹介」を心掛けた。

「ないものは、自分たちで作ればいい。座して待つことはない」が信条。子育てへの関心を通じ、街の行政や防犯、

自然環境など、まちづくりへの意識が広がることを願う。

今月26日には、「くめがわ湯」で第2弾のイベントを計画している。今回は対象年齢を広げ、地元企業の協力も決まった。

今年5月に長男が誕生し、「お子さんは元気ですか」といった地域での何気ない一言が心の支えになっている。

(岡本裕輔)